

第 3 次晴れの国おかやま生き生きプラン(仮称)

骨 子 案

(抜 粋)

令和 2 (2020) 年 7 月

岡 山 県

「第3次晴れの国おかやま生き生きプラン(仮称)」骨子案の概要について

第1章 基本的な考え方

- 1 県政の基本目標
- 2 プランの性格等
- 3 プラン推進の基本姿勢

第2章 長期構想（岡山の将来像）

- 1 2040年頃を見据えた変化と課題
- 2 岡山の個性と優位性
- 3 2040年頃の目指すべき岡山の姿
- 4 地域別構想

第3章 行動計画

重点戦略Ⅰ 教育県岡山の復活

- 1 学ぶ力育成プログラム
- 2 徳育・体育推進プログラム
- 3 グローバル人材育成プログラム

重点戦略Ⅱ 地域を支える産業の振興

- 1 企業誘致・投資促進プログラム
- 2 企業の「稼ぐ力」強化プログラム
- 3 観光振興プログラム
- 4 儲かる農林水産業加速化プログラム
- 5 働く人応援プログラム

重点戦略Ⅲ 安心して豊かさが実感できる地域の創造

- 1 保健・医療・福祉充実プログラム
- 2 結婚・妊娠・出産応援プログラム
- 3 子育て支援充実プログラム
- 4 防災対策強化プログラム
- 5 暮らしの安全推進プログラム
- 6 持続可能な中山間地域等形成プログラム
- 7 快適な環境保全プログラム
- 8 生きがい・元気づくり支援プログラム
- 9 情報発信力強化プログラム

【参考】今後のスケジュール

- 令和2年 7月15日～ 骨子案による市町村、関係団体等への意見聴取
11月 素案公表、パブリックコメント
令和3年 3月 策定

第1章 基本的な考え方

1 県政の基本目標

すべての県民が明るい笑顔で暮らす「生き生き岡山」の実現を、引き続き県政の基本目標とします。

2 プランの性格等

県政の最上位に位置付けられる総合的な計画とし、将来の目指すべき岡山の姿を描く長期構想と、その実現に向けた行動計画という2つの性格を併せ持つものとします。

(1) 長期構想

岡山の将来像について、高齢者人口がピークを迎え、その後はすべての世代で人口減少が見込まれる2040年頃を展望します。

(2) 行動計画

- ＜重点戦略＞ I 教育県岡山の復活
- II 地域を支える産業の振興
- III 安心して豊かさが実感できる地域の創造

＜計画期間＞ 令和3(2021)年度から令和6(2024)年度までの4年間

3 プラン推進の基本姿勢

プランの推進に当たっては、「顧客重視」、「コスト意識」、「スピード感」の3つの視点を持ち、さまざまな主体との連携・協働を基調に施策を展開するとともに、施策の成果を検証し、見直しと改善を加え、効率的、効果的な県政運営を行います。

(1) 顧客重視の視点に立った県政の推進

県民ニーズ等の把握、県政情報の積極的な提供、行政手続のオンライン化等

(2) さまざまな主体との連携・協働

市町村との連携強化、ボランティア・NPO等との連携・協働等

(3) 時代の要請に応える政策推進

部局横断型の政策決定、職員の育成、コスト意識の徹底、SDGs等

(4) PDCAサイクルの実施

行政評価の実施、施策の見直し等

第2章 長期構想（岡山の将来像）

1 2040年頃を見据えた変化と課題

岡山に到来する新たな時代の変化を前向きに受け止め、「生き生き岡山」の実現を図るため、県民と共有する課題について整理します。

- (1) 本格的な人口減少社会・長寿社会の到来
将来の人口推計、人生100年時代、中山間地域や離島を取り巻く状況
- (2) 世界的な潮流
Society5.0の到来、グローバル化の進展、ポストコロナの展望
- (3) 「教育県岡山の復活」を取り巻く変化と課題
年少人口減少の影響、Society5.0やグローバル社会で求められる人材等
- (4) 「地域を支える産業の振興」を取り巻く変化と課題
生産年齢人口減少の影響、飛躍的な技術革新、国際競争の環境変化等
- (5) 「安心して豊かさが実感できる地域の創造」を取り巻く変化と課題
人口減少・高齢者人口増加の影響、感染症問題、風水害の頻発化、ライフコースや価値観の多様化等

2 岡山の個性と優位性

本県のさらなる発展を図るため、岡山の個性やこれまで築き上げてきた優位性（拠点性、気候、自然環境、地震災害、教育環境、産業集積、観光資源、農林水産物、医療環境、福祉、文化・スポーツ）について整理します。

3 2040年頃の目指すべき岡山の姿

本県の人口ビジョンを見据えながら、概ね20年後である2040年頃の目指すべき岡山の姿を、3つの重点戦略ごとに描きます。

- (1) 「教育県岡山の復活」の先にある将来像
未来社会を生きる資質・能力の習得、安心して学ぶことができる環境等
- (2) 「地域を支える産業の振興」の先にある将来像
成長分野への投資、海外の成長の取込み、多様な人材の活躍等
- (3) 「安心して豊かさが実感できる地域の創造」の先にある将来像
質の高い医療・福祉サービスの享受、第2子以上を持ちやすい環境、災害に強い岡山、地域の生活サービス機能の確保等

4 地域別構想

備前・備中・美作地域ごとに、地域の将来の姿を描くとともに、その実現に向けた政策展開の方向性を示します。

<備前地域>

○将来の姿

活力あふれ、明るく笑顔で暮らせる備前地域

○政策展開の方向性

- ・備前地域を売り込む産業の振興

備前焼等の地域製品の知名度向上、桃、ぶどう、いちごなどのブランド化等

- ・安心して豊かさが実感できる備前地域の創造

河川改修・高潮対策等の推進、地域ぐるみの子育て支援等

<備中地域>

○将来の姿

夢と元気にあふれ、安全・安心して暮らしやすい備中地域

○政策展開の方向性

- ・備中地域ならではの産業モデルの構築

水島コンビナート等の拠点性向上、周遊・滞在型観光の促進等

- ・備中地域ならではの地域モデルの構築

災害時の「共助」体制整備、連携と交流による中山間地域や離島の振興等

<美作地域>

○将来の姿

魅力と活力にあふれ、安心して生き生きと暮らせる美作地域

○政策展開の方向性

- ・美作地域の資源を生かした産業の振興

農林業・地域産業の振興、自然体験など滞在型広域観光の推進等

- ・人々が支え合い生き生きと暮らせる「美作国」

医療・介護提供体制の整備、自立的な地域づくりの促進、基盤整備等

重点戦略Ⅲ 安心で豊かさが実感できる地域の創造

2 結婚・妊娠・出産応援プログラム

合計特殊出生率が伸び悩み、出生数の減少に歯止めがかからない中、結婚しない理由として、「適当な相手に出会わないため」が最も多いことや、理想の子ども数と予定する子ども数には差が生じていることなどから、出会い、結婚、妊娠・出産へのさらなる支援に総合的に取り組む必要があります。

主な生き活き指標例

- 合計特殊出生率
- おかやま出会い・結婚サポートセンターが関わった成婚数
- 妊娠・出産について満足している者の割合
- 妊娠と年齢の関係について正しく知っている県民の割合

主な施策例

- 社会全体で結婚、妊娠・出産を応援する気運の醸成
- 若い世代の結婚の希望をかなえる環境の整備
- 切れ目ない母子保健等の推進

3 子育て支援充実プログラム

核家族化の進行、共働き家庭の増加、地域のつながりの希薄化、子どもの貧困や虐待など、子どもや子育てを取り巻く環境において、子育てに対する不安や負担感、孤立感を解消し安心して子どもを育てることができるようにする必要があります。

主な生き活き指標例

- 放課後児童クラブ実施箇所数
- 保育士・保育所支援センターが関わった保育所等への就職者数【新】
- おかやま子育て応援宣言企業「アドバンス企業」認定数【新】

主な施策例

- 地域ぐるみの子育て支援
- 乳幼児期における教育・保育の充実【新】
- 社会全体で子育てを応援する気運の醸成